

## 八工の詩(うた) ~一年生 家族へのつぶやき~

国語の授業より

☆お母さん寝るの十時つてやめてくれ。僕はもう高校生なんだ。

☆母よあなたの遺伝子で僕はこうなりました。

☆母よあなたは私を理系だといい工業高校に来たが、おそらく私は文系だ。

☆母よダイエットするする詐欺はやめてくれ。

☆母よ僕のテストが良い時に「みんな良いんでしょ」と言うのをやめてくれ。

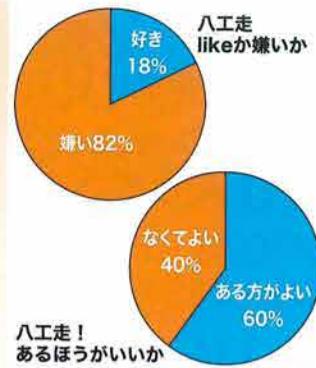
☆妹よなめたような口で馬鹿にしているけど、お前もたいして変わらないぞ。

☆おばあちゃん土日の朝は六時に起こさないで下さい。

☆おじいとおばあ「おいしい」「まずい」で争うな。みんなで食べることに意味がある。

☆父よ「八工時代の学年一位自慢」は耳障りだ。慎んぐれ。

☆父よ「八工時代の学年一位自慢」は耳障りだ。慎んぐれ。



7月末の県内企業の求人倍率は、今年度518人と求人希望者に対する求人倍率は3.6倍と県平均1.4倍を大きく上回り、本校に対する企業の期

## 平成28年度進路状況 就職143名進学80名

進路指導課主任 北川 康幸先生

卒業生209人が八工走についてのアンケートを行った。「八工走は好きか・嫌いか」という問い合わせに対し、「好き」と答えたのは38人、「嫌い」は圧倒的多数の171人だった。だが、「八工走はある方がよいか・ない方がいいか」という問い合わせに、「ある方がよい」と答えた生徒が12人、「ない方がよい」の85人を大きく上回った。八工走は嫌いだが、「いい」という回答に、「ある方がよい」という回答が12人だった。八工走は嫌いだが、「いい」という回答に、「ある方がよい」という回答が12人だった。

体力や忍耐力、達成感があるのでは「ある方がいい」と解答した生徒が多くなったようだ。そこで三年生からの「八工走を乗り切るコツ」を紹介しよう。「しゃべるな。自分のペースを保て」「面接の時にネタになるのは高校くらいしかない。一生懸命走るべきです」「走る前か

で雨を降らす機械を作ろう」「あきらめが大事」「毎週走ることで意味があり、体力も忍耐力も付く」「達成感が最後に待つているから頑張れ」しつかりと根を張れば、やがて大きな花が咲く。(喜)

## 3年間での資格取得一覧

	1年	2年	3年	合計	
	4級	3級	2級	1級	2級
計算技術検定	191	18	1	1	191
情報技術検定	202	28	3	3	202
パソコン利用技術検定	9	2	1	12	12
危険物取扱者	13	3	4	7	16
電気工事士	55	7	62	7	7
実用英語技能検定	1	8	4	13	2
日本漢字能力検定	19	4	23	4	4
製図検定	2	1	1	3	3
トレース技能検定	16	5	5	16	67
技能士三級	16	3	19	2	2
技能士二級	3	1	4	4	4
ボイラー技士	1	1	1	1	1
技能講習	62	34	24	24	26
無線技士	26	17	17	4	4
五掛け	8	8	8	1	1
色彩検定	1	1	1	1	1
合計	501	228	216	945	945

## 3年間走りきつた八工走 嫌い8割でも

僕たちのクラスは、とても元気があり、個性豊かすぎるクラスです。定期テストや資格試験、就職試験など様々な困難もみんなで協力して乗り越えてきました。就職試験の際にはクラス一丸となり最後の一人が合格するまでみんなで応援し続けたことがとても印象に残っています。いざという時の団結力はこのクラスの全員が感じていることだと思います。

## いよーしー五組 自慢のクラス

三年五組 中川 勇人

そんな五組が僕は大好きです。このクラスとのお別れは寂しいですが、今思ってばかりで、みんなの高校生活を送ることができたと思います。

三年間本当にありがとうございました!



仲が良すぎて授業中でも盛り上がり止まらなくなり、とても賑やかになります。盛り上がりすぎて、先生たちに注意されることも多々あります。盛り上がりすぎた時は、先生たちに注意されますが、今はそれもない思い出です。体育祭や文化祭などの学校行事では、一人ひとりの個性を活かした、五組しかできない最高のパフォーマンスやステージ発表ができました。すべて自分たちで一から考え、クラスの良さを前面に押し出すことができました。

## 七組 いつの間にか明るいクラス

三年七組 前田 彩花

私は、私のクラスは、少人数の進学クラスで、はじめは知らぬ若い男子ばかりで、少人数の中には女子一人といふ状況が怖く思えます。しかし、今まで心細かつたが、今まで協力して乗り越えてきました。就職試験の際にはクラス一丸となり最後の一人が合格するまでみんなで応援し続けたことがとても印象に残っています。いざという時の団結力はこのクラスの全員が感じていることだと思います。



## 笑顔の絶えない賑やか六組 内容の濃い三年間

三年六組 森 優美



多くみられるなど、昨年以上に企業の選考基準が高くなつてきました。求める水準に達していないと採用内定されないと、内定率は86.1%と昨年同様高い割合を保ちましたが、第二次、三次四次と苦戦する厳しい現状もありました。進学指導においては、大学の総定員と受験生数がほぼ一致する「大学全入」の時期が到来するが、難関大学・有名大学と言わざる人気のある学校が相変わらず高倍率の厳しい入試が続いている。専門学校との二極化の傾向はますます進んでいます。本年度の進学者数は、大学・短大48名、専門学校30名でした。主に推薦入試で合格しています。

ミックスホーモルームも終わり、環境化学科のクラスになつた時、最初は比較的静かでしたが、すぐに打ち解け、笑顔の絶えない賑やかなクラスとなりました。授業中でも先生に迷惑をかけてしまつたことも度々あります、すみませんでした。今は、それも良い思い出の一つです。

二年生での文化祭ステージ発表では、準備が他のクラスよりも少し遅っていました。しかし、みんなで協力して準備を進め、担任の赤井先生からの演技指導もあり、本番で

私は環境化学科に進んで良かったと思います。楽しいことも嫌なことも、すべてが忘れられない思い出です。今までとても楽しくて、飽きのこない三泊四日の旅でした。